

●防犯対策

ドアの防犯対策

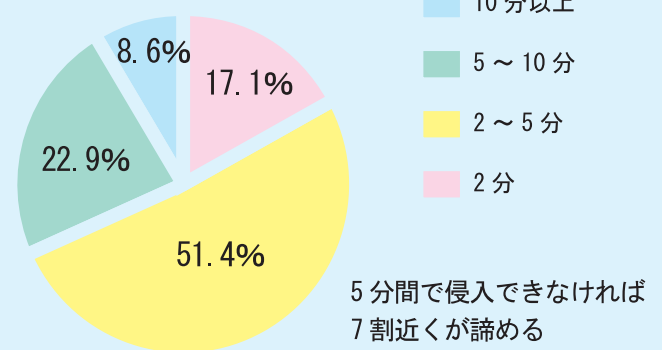
ピッキングに強いシリンダーにしましょう

人目を避ける侵入犯にとって解錠に手間と時間がかかるカギほど狙いにくいもの。シリンダー自体が解錠しにくい構造のものを選びましょう。ディンプルキーやウェーブキーが有効です。

シリンダーとは カギを差し込んで回す部分のことを言います。差し込むカギのディンプルや鍵山、溝の形で一致するカギか異なるカギかを識別します。

ピッキングとは カギ穴に特殊な工具を差し込んで、錠シリンダー部分を操作し、不正に解錠する手口を言います。

侵入を諦める時間



サムターン回し対策をしましょう

取り外せるサムターン 外出時サムターンをはずして持ち歩くことができます。サムターンが無いので、ガラスを破られ手を入れられても解錠することができません。

サムターン回しとは 針金、特殊工具を挿入してサムターン（ドア内側の施錠操作のためのつまみ）を回して解錠する手口です。

補助錠を付けましょう

1つのドアにカギが2つ以上付いていると、侵入に要する時間も2倍以上かかります。泥棒は、侵入に時間のかかる家を嫌います。万一どちらかのカギを不正解錠されても一定時間にもう片方のカギが開けられなければ自動的に施錠するシステムなどもあります。



ガードプレートを付けましょう

ドアとドア枠に隙間があるとバール等の工具を差し込まれ、ドア錠を破壊されてしまう可能性があります。ドアとドア枠の隙間にガードプレートを取付けると安心です。